

歯科補綴学分野

論文

A 欧文

A-a

1. Zhang L, Shimada A*, Kusunoki T, Inoue T, Kawamoto A, Takahashi K.: Effect of ageing and tooth loss on sensory function of alveolar mucosa. *Journal of Oral Rehabilitation* 49: 391-397, 2022. (IF: 3.558)
2. Aiyar A*, Shimada A, Svensson P.: Assessment of masticatory efficiency based on glucose concentration in orthodontic patients: A methodological study. *Journal of Oral Rehabilitation* 49: 954-960, 2022. (IF: 3.558)
3. Ito Y*, Tsuboi A, Hong G, Kondo H, Nomura T, Kawai Y, Kimoto S, Gunji A, Suzuki A, Ohwada G, Minakuchi S, Sato Y, Suzuki T, Kimoto K, Hoshi N, Saita M, Yoneyama Y, Sato Y, Morokuma M, Okazaki J, Maeda T, Nakai K, Ichikawa T, Nagao K, Fujimoto K, Murata H, Kurogi T, Takase K, Nishimura M, Nishi Y, Murakami M, Hosoi T, Hamada T
: Multivariate analysis reveals oral health-related quality of life of complete denture wearers with denture adhesives: a multicenter randomized controlled trial. *Journal of Prosthodontic Research* 65: 353-359, 2022. (IF: 4.338)
4. Kimoto K*, Kimoto S, Hoshi N, Sato Y, Yoneyama Y, Takebe J, Ichikawa T, Murata H, Nishimura M, Minakuchi S, Kawai Y: Clinical efficacy of mandibular complete dentures with a resilient liner: Study protocol for a multicenter randomized controlled trial. *Trials* 23(738): 2022. (IF: 2.728)
5. Nakai N*, Kurogi T, Murata H: Oral health-related quality of life of conventional removable partial dentures, unilateral nonmetal clasp dentures, and shortened dental arch with 2- or 3-tooth unilateral distal extension tooth loss in the mandible: A randomized, crossover, clinical trial. *The Journal of Prosthetic Dentistry*, 2022 Jun 10;S0022-3913(21)00407-8. doi: 10.1016/j.prosdent.2021.07.014. Online ahead of print. : 2022. (IF: 4.148)

B 邦文

B-b

1. 水口 俊介, 小笠原 正, 會田 英紀, 有友 たかね, 伊藤 加代子, 大渡 凡人, 菅野 亜紀, 村田 比呂司, 中根 綾子, 石黒 幸枝, 草間 里織, 阪口 英夫, 須田 牧夫, 高柳 久与, 藤原 千尋, 藤原 ゆみ, 森下 志穂, 小原 由紀
: 日本老年歯科医学会 COVID-19パンデミック下における老年歯科医学教育についての各大学の対応(第2報) 臨床実習. *老年歯科医学* 37(supplement): 1-7, 2022.
2. 村田比呂司: チェアサイドQ&A 高齢者歯科に関する疑問 セルフケア用義歯洗浄剤の選び方が知りたいです. *歯科衛生士* 46(5): 21, 2022.
3. 水口 俊介;小笠原 正;會田 英紀;有友 たかね;伊藤 加代子;大渡 凡人;菅野 亜紀;村田 比呂司;中根 綾子;石黒 幸枝;草間 里織;阪口 英夫;須田 牧夫;高柳 久与;藤原 千尋;藤原 ゆみ;森下 志穂;小原 由紀
: 老年歯科医学 歯科衛生士教育基準. *老年歯科医学* 37(supplement): 1-7, 2022.
4. 水口 俊介, 佐藤 裕二, 小玉 剛, 猪原 光, 小原 由紀, 金久 弥生, 菊谷 武, 菅 武雄, 花形 哲夫, 米山 武義, 渡邊 裕, 渡部 芳彦, 吉田 光由, 猪原 健, 河野 雅臣, 古屋 純一, 小笠原 正, 會田 英紀, 有友 たかね, 伊藤 加代子, 大渡 凡人, 菅野 亜紀, 村田 比呂司, 中根 綾子
: 在宅高齢者歯科医療教育基準. *老年歯科医学* 36(supplement): 1-3, 2022. 36(supplement): 1-3, 2022.

B-e-1

1. 森 智康, 石原穂乃香, 村田比呂司: 義歯安定剤は軟質リライン義歯に使用してもいいのか—粘弾性的性質からの検討—. 第14回日本義歯ケア学会学術大会, web開催(プログラム・抄録集): 24, 2022.
2. 野黒美麻由子, 村田比呂司: 金属アレルギーにおける細胞内小胞輸送制御因子の役割 高分子量G蛋白質Rab44解析. 公益社団法人日本補綴歯科学会第131回学術大会(プログラム・抄録集): 138, 2022.
3. 林浩基, 島田明子, 楠尊行, 伊崎克弥, 松尾光至, 高橋一也: 嚥下機能に影響を及ぼす咀嚼関連因子の検出. 公益社団法人日本補綴歯科学会第131回学術大会(プログラム・抄録集): 137, 2022.
4. 親川 駿, 村田 比呂司: 筋形成過程における高分子量Rabタンパク質の機能と役割. 公益社団法人日本補綴歯科学会 第131回学術大会, ハイブリット開催 (プログラム・抄録集)
: 162, 2022.
5. 林浩基, 島田明子, 楠尊行, 高橋一也: 舌の体性感覚が咀嚼運動に及ぼす影響. 第36回日本口腔リハビリテーション学会学術大会(プログラム・抄録集): 84, 2022.
6. 親川 駿, 山口 優, 門脇 知子, 谷本 あゆ子, 坂井 詠子, 村田 比呂司, 筑波 隆幸: 高分子量Rabタンパク質による筋衛星細胞と筋形成過程に及ぼす影響. 第95回日本生化学会大会(プログラム・抄録集)
: 124, 2022.

7. 中島尚也, 森智康, 吉田和弘, 岡崎ひとみ, 村田比呂司: 2,2,2-trifluoroethyl methacrylateを用いた光重合型軟質ライン材の開発—硬化挙動—. 令和4年度日本補綴歯科学会九州支部学術大会, ハイブリッド開催(プログラム・抄録集): 44, 2022.
8. 野黒美麻由子, 山口優, 佐藤啓子, 村田比呂司, 筑波隆幸, 門脇知子: 金属アレルギーでの高分子量Gタンパク質Rab44の役割. 第45回日本分子生物学会年会 日本生物物理学会共催(プログラム・抄録集): 136, 2022.
9. 村田比呂司: 義歯安定剤の利用ガイドライン. 日本補綴歯科学会第131回学術大会 ランチョンセミナー 14(特別号): 137, 2022.

学会発表数

A-a	A-b		B-a	B-b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
1	0	1	2	0	10

社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
村田比呂司・教授	代議員	公益社団法人 日本補綴歯科学会
村田比呂司・教授	理事	日本接着歯学会
村田比呂司・教授	代議員	日本接着歯学会
村田比呂司・教授	理事	日本補綴歯科学会九州支部
村田比呂司・教授	代議員	日本補綴歯科学会九州支部
村田比呂司・教授	代議員	日本歯科理工学会九州支部
村田比呂司・教授	代議員	一般社団法人日本老年歯科医学会
村田比呂司・教授	長崎支部副支部長	一般社団法人日本老年歯科医学会
村田比呂司・教授	ISO/TC106/SC2/WG11分科会 (義歯床用レジン) 委員	経済産業省「戦略的国際標準化加速事業」
村田比呂司・教授	ISO/TC106/SC2/WG23分科会 (直接法用義歯床用裏装材) 委員	経済産業省「戦略的国際標準化加速事業」
村田比呂司・教授	ISO/TC106/SC7/WG9分科会 (義歯床安定用糊材) 委員	経済産業省「戦略的国際標準化加速事業」
村田比呂司・教授	特命委員会副委員長	公益社団法人 日本補綴歯科学会
村田比呂司・教授	理事長	日本義歯ケア学会
村田比呂司・教授	歯科医師試験委員	厚生労働省
村田比呂司・教授	SC7/WG9 (義歯床安定用こ(糊)材) 座長 (コンビーナ)	ISO/TC 106 (国際標準化機構/歯科専門委員会)
村田比呂司・教授	SC 2/WG 23 (直接法用義歯床用ライン材) 座長 (コンビーナ)	ISO/TC 106 (国際標準化機構/歯科専門委員会)
村田比呂司・教授	Editorial Board	Dental Materials Journal
村田比呂司・教授	理事	一般社団法人日本歯科理工学会
村田比呂司・教授	代議員	一般社団法人日本歯科理工学会
村田比呂司・教授	英文誌編集委員会委員	一般社団法人日本歯科理工学会
村田比呂司・教授	評議員	九州歯科学会
村田比呂司・教授	評議員	国際歯科研究学会日本部会
村田比呂司・教授	代議員	一般社団法人日本顎顔面補綴学会
村田比呂司・教授	機関会員委員会委員	一般社団法人日本歯科医学教育学会
島田明子・准教授	診療ガイドライン作成委員会	一般社団法人 日本顎関節学会
島田明子・准教授	ガイドライン作成委員会	一般社団法人 日本口腔顎顔面痛学会

島田明子・准教授	学術委員会	日本顎関節学会
島田明子・准教授	規程検討委員会	日本顎顔面痛学会
島田明子・准教授	医療保険委員会	日本顎顔面痛学会
島田明子・准教授	渉外委員会	日本補綴歯科学会
鳥巢哲朗・講師	広報委員	日本口腔顔面痛学会
鳥巢哲朗・講師	規程検討委員会委員長	日本口腔顔面痛学会
鳥巢哲朗・講師	編集委員会	日本口腔顔面痛学会
鳥巢哲朗・講師	ガイドライン作成委員会	日本口腔顔面痛学会
鳥巢哲朗・講師	九州支部代議員	日本補綴歯科学会
鳥巢哲朗・講師	評議員	日本口腔顔面痛学会

競争的研究資金獲得状況（共同研究を含む）

氏名・職	資金提供元/共同研究先	代表・分担	研究題目
村田比呂司・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(B) 生理活性物質徐放能とナノ複合化光触媒機能をもつ多機能粘弾性軟質リライン材の開発
村田比呂司・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 下顎無歯顎に応用する軟質リライン材の臨床効果-多施設ランダム化比較試験-
村田比呂司・教授	文部科学省	代表	長崎大学 ウィズコロナ時代の新たな医療に対応できる医療人材養成事業
島田明子・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(B) 脳可塑性変化に基づく口腔リハビリテーション効果の解析
島田明子・准教授	文部科学省	代表	基盤研究(C) 進行性神経変性疾患におけるQOL向上型口腔機能評価法の開発
岡崎ひとみ・助教	文部科学省	代表	若手研究 キトサンとラクトフェリンを含有する抗菌性と保湿効果を有する新規義歯安定剤の開発
森 智康・助教	文部科学省	代表	若手研究 アセチルクエン酸トリブチルを用いた生体親和性の高い光重合型軟質リライン材の開発
叶井里歩・助教	文部科学省	代表	研究活動スタートアップ 銀系無機抗菌剤と上皮成長因子伝達能を有するティッシュコンディショナーの開発
叶井里歩・助教	文部科学省	代表	若手研究 植物性アルカロイドであるセファランチンを応用した義歯患者用機能的口腔保湿剤の開発
稲光宏之・客員研究員	日本学術振興会	代表	若手研究 炎症による骨吸収の抑制を目指した既存の歯科材料の改良と新規材料の開発
高瀬一馬・客員研究員	日本学術振興会	代表	若手研究 抗菌性および耐久性を向上させた Filastatin配合新規義歯床用材料の開発
村田比呂司・教授 鳥巢哲朗・講師 森 智康・助教	小林製薬		義歯粘着剤の効果持続時間の検討

村田比呂司	三井化学株式会社	3Dプリンター技術を用いた軟質リライン材及び当該技術の開発
-------	----------	-------------------------------

その他

非常勤講師

氏名・職	職（担当科目）	関係機関名
村田比呂司・教授	客員教授（口腔生物工学）	広島大学歯学部
村田比呂司・教授	非常勤講師（有床義歯補綴）	岡山大学歯学部
村田比呂司・教授	非常勤講師（有床義歯補綴）	鹿児島大学歯学部
村田比呂司・教授	非常勤講師（有床義歯補綴）	九州大学歯学部
島田明子・准教授	非常勤講師（高齢者歯科学）	大阪歯科大学

特筆すべき事項

ISO/TC 106（国際標準化機構／歯科専門委員会）SC 2/WG 23（直接法用義歯床用リライン材）およびSC7/WG9（義歯床安定用（糊）材）の座長（コンビーナ）・プロジェクトリーダーとして、2種類の歯科材料の国際規格制定に携わっている。
江島、平島の離島歯科診療に長年、従事している。

歯科補綴学分野(保存修復学部門)

論文

A 欧文

A-a

1. Taira Y, Egoshi T, Kaida K: Effects of two methyl methacrylate-tributylborane-based luting agents with a silane-phosphate primer on bonding of four different CAD/CAM resin composite materials. J Oral Sci 64(2): 167-171, 2022. (IF: 1.9)
2. Kaida K, Kubo S, Egoshi T, Taira Y: Eight-year clinical evaluation of two types of resin composite in non-carious cervical lesions. Clin Oral Investig 26(10): 6327-6337, 2022. (IF: 3.4)
3. Taira Y, Kaida K, Egoshi T: Ceramic coating on hydroxyapatite by aerosol deposition. J Prosthodont Res 66(1): 4-5, 2022. (IF: 3.6)
4. Matsuura T, Mae M, Ohira M, Mihara Y, Yamashita Y, Sugimoto K, Yamada S, Yoshimura A: The efficacy of a novel zinc-containing desensitizer CAREDYNE Shield for cervical dentin hypersensitivity: A pilot randomized controlled trial. BMC Oral Health 22: 294, 2022. (IF: 2.9)

A-e-2

1. Ishizaki H, Yamada S, Yoshimura A: The vitality and potential of dental pulp. The 11th DGET Annual Congress, German Society of Endodontology and Dental Traumatology. Abstracts : 7, 2022.
2. Ishizaki H, Yamada S, Yoshimura A: The potential of dental pulp in a traumatized permanent maxillary incisor. 1st Asian Regional Congress of Dental Traumatology. Abstracts : 41, 2022.

B 邦文

B-b

1. 石崎秀隆, 中園史子, 山田志津香, 吉村篤利: 根管治療におけるイスマスの問題点とその対応・課題. 日本歯科保存学雑誌 65(1): 9-20, 2022.
2. 石崎秀隆, 山田志津香, 吉村篤利: 根管治療における側枝の概要とその問題点・対応. 日本歯科保存学会雑誌 65(5): 257-268, 2022.
3. 石崎秀隆, 杉本浩司, 山田志津香, 吉村篤利: 歯の保存を困難にする穿孔について 第1部: 穿孔の発生原因と診断, 予防・予後や拡大鏡の有効性に関して. 日本歯内療法学会雑誌 43(2): 82-91, 2022.
4. 石崎秀隆, 杉本浩司, 山田志津香, 吉村篤利: 歯の保存を困難にする穿孔について 第2部: 近年報告された穿孔症例の概要と選択された治療法・使用材料. 日本歯内療法学会雑誌 43(2): 92-104, 2022.

B-c

1. 平 曜輔（分担執筆）：第4章 歯髄障害・歯髄保護（1. 歯髄刺激の原因, 2. 窩洞形成と歯髄刺激, 3. 修復材料の安全性の評価）. 第六版 保存修復学21：81-84, 2022.
2. 山田志津香（分担執筆）：第4章 歯髄傷害・歯髄保護（4. 修復操作中の歯髄刺激, 5. 修復後の歯髄刺激）. 第六版 保存修復学21：84-87, 2022.
3. 山田志津香（分担執筆）：第7章 症例選択、治療計画（1. 症例選択）. エンドドンティクス第6版：85-89, 2022.
4. 山田志津香, 松裏貴史, 中園史子, 石崎秀隆（分担執筆）：正根管充填（アピカルプラグ, シーラー）－根管充填を成功に導くMTA, ケイ酸カルシウム系セメントと充填法の選択－. <特集>MTAを再考する：54-60, 2022.
5. 山田志津香, 松裏貴史, 中園史子, 石崎秀隆（分担執筆）：正根管充填（アピカルプラグ, シーラー）－根管充填を成功に導くMTA, ケイ酸カルシウム系セメントと充填法の選択－. MTAアップデート2021-2022：56-67, 2022.

B-e-2

1. 江越貴文, 鎌田幸治, 介田 圭, 山田志津香, 小柳 悠, 平 曜輔, 村田比呂司：チタンの接着に及ぼすテトラブチルアンモニウム三フッ化二水素による表面処理の効果. 令和4年度公益社団法人日本補綴歯科学会九州支部学術大会プログラム・抄録集：45, 2022.
2. 介田 圭, 久保至誠, 丸山和久, 大井孝友, 難波秀樹, 堀坂寧介, 山本修平, 桃井保子, 江越貴文, 平 曜輔：歯冠修復の生存時間（耐久性）に関する多機関共同研究. 特定非営利活動法人 日本歯科保存学会2022年度秋季学術大会（第156回） 第24回日韓歯科保存学会学術大会プログラムおよび講演抄録集：115, 2022.
3. 石崎秀隆, 山田志津香, 吉村篤利：根管内に存在するイスマスの概要と臨床的対応についての文献的考察. 日本歯内療法学会2022年度学術大会（第43回）プログラムおよび講演抄録集：50, 2022.

学会発表数

A-a	A-b		B-a	B-b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
0	0	4	0	0	3

社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
平 曜輔・准教授	代議員	日本接着歯学会
平 曜輔・准教授	Associate Editor	Asian Pacific Journal of Dentistry
山田志津香・准教授	評議員	日本歯科保存学会
山田志津香・准教授	member of editorial board	Journal of Oral Science

競争的研究資金獲得状況（共同研究を含む）

氏名・職	資金提供元/共同研究先	代表・分担	研究題目
平 曜輔・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究（C） 光合成の触媒系を象牙質接着強化に応用し 歯根を保存するバイオミネラル研究
山田志津香・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究（C） 天然活性物質含有ナノバブル水を利用した 無髄歯に対する革新的象牙質改質剤の開発
江越貴文・助教	日本学術振興会	代表	若手研究 銀ナノ粒子担持加工技術を応用したアクリル系軟質リライン材への抗菌効果の付与

特許

氏名・職	特許権名称	出願年月日	取得年月日	番号
平 曜輔・准教授	歯科材料用表面改質材	2009年3月31日	2014年11月7日	特願 2009-087081

その他

非常勤講師

氏名・職	職（担当科目）	関係機関名
介田 圭・助教	非常勤講師（在宅ケア概論Ⅰ）	長崎大学薬学部
介田 圭・助教	非常勤講師（がん薬物療法学看護Ⅰ）	長崎大学医学部保健学科
介田 圭・助教	非常勤講師（保存修復学，歯内療法学， 口腔衛生学）	九州文化学園
介田 圭・助教	非常勤講師（在宅緩和ケア概論）	長崎県立大学
介田 圭・助教	非常勤講師（人体の構造としくみ）	長崎市医師会看護専門学校
介田 圭・助教	非常勤講師（生理学実習）	長崎リハビリテーション学院